

令和元年度 事業報告

公益目的事業

I. 環境整備等助成事業

1 顕彰事業

長年にわたる修養により伝統伎芸の保存継承及び発展に功績があり、伎芸の向上に努めている60歳以上の芸妓を「伝統伎芸保持者」として認定した。

(審査委員会で審査)

令和元年度伝統伎芸保持者 1名

歌舞会名	芸 名	氏 名	芸 歴
祇園甲部	まめ鶴	篠原美恵子	44年

※平成8年度から実施おり、平成30年度までの保持者数60名

2 伎芸奨励事業

(1) 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入や自己研鑽、研修等に役立てていただくための伎芸奨励金を夏期と冬期の2回交付した。

(審査委員会で審査)

	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合計
奨励金(1回あたり)	8万円	10万円	13万円	
受給者数(夏期)	3名	16名	11名	30名
受給者数(冬期)	3名	16名	10名	29名

(2) 芸妓支援事業

伝統伎芸を保存継承し後継者育成に資するため、若手芸妓の支援策として、独立してから(自前になってから)5年未満の芸妓または独立する(自前になる)6カ月前の芸妓に対し、伎芸に用いる衣裳や帯などの新調に際して補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	人 数
祇園甲部	2名
宮川町	1名
祇園東	3名
合 計	6名

(3) 衣裳等貸与事業

各花街の伝統伎芸を保存継承するため、「をどりの発表会」等に用いる着物を制作し、貸与を行った。

制作した衣裳と枚数	貸与した歌舞会	使用された発表会
黒紋付 20着	祇園甲部	京舞東京公演

3 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承や後継者の育成を行うため、各歌舞会の学校での研修事業や楽器の新調・補修に対して助成を行った。(審査委員会で審査)

助成実績：三味線の糸や皮の張替、三味線の修理など

4 舞台発表会助成

伝統伎芸の向上を図るため、各歌舞会が実施する舞台発表会に助成を行った。(審査委員会で審査)

助成実績：温習会、みずゑ会、水明会、ゆかた会など

5 伝統行事参加助成

時代祭や八坂神社節分祭など京都の代表的な伝統行事などへの参加に対して各歌舞会に助成を行った。(審査委員会で審査)

参加行事：時代祭、八坂神社節分祭、平安神宮例大祭など

6 研修事業

芸妓舞妓の資質の向上を図るため、京都の歴史、文化、観光等に関する研修会を実施した。

妙心寺においては、重要文化財である玉鳳院の見学や座禅の体験を行い、また、京友禅体験工房「丸益西村屋」においては、摺込友禅を体験し、がま口財布を作った。

実施日：令和2年1月30日(木)

参加者：94名



妙心寺での座禅体験



摺込友禅の体験

7 舞妓の故郷帰り支援事業

京都の伝統伎芸の魅力を発信するため、舞妓姿で成人式に参加し、舞を披露する舞妓の支援を行った。

舞 妓	歌舞会名	日にち・会場
まめ衣	祇園甲部	1月13日（月・祝） 山鹿市総合体育館（熊本県）
美 月	祇園甲部	1月13日（月・祝） 藤沢市民会館（神奈川県）
秀真衣	先斗町	1月12日（日） 下関市民会館（山口県）



まめ衣（於：山鹿市総合体育館）



美月（於：藤沢市民会館）



秀真衣（於：下関市民会館）

8 環境整備事業

花街の文化や伝統伎芸、花街の環境を保存・継承していくため、伎芸の発表のみならず、日頃の研鑽の成果の発表の場である歌舞練場等の改修に対して補助を行った。
(審査委員会で審査)

歌舞会名	修 復 箇 所	補助金交付額
先斗町	歌舞練場2階休憩室 3階ホールの空調設備工事	1,650,000円
上七軒	消火ポンプの更新工事 喫煙室の新規設置 歌舞練場2階大広間の土壁補修	6,030,153円

また、10月17日から祇園甲部歌舞練場耐震改修工事のための寄附金を募集した。(2021年11月末まで実施予定)

寄附総額：403,680,834円(2020年3月31日現在)

寄附件数：797件 (〃)

9 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりの『祇園小唄』に感謝するため「祇園小唄祭」を実施した。

と き：11月23日(土) 午前11時～

場 所：円山公園 祇園小唄石碑前

参加者：財団・花街関係者6名、舞妓2名、観覧客約200名

II. 五花街合同公演事業

五花街の芸妓舞妓が一堂に会して日頃の研鑽を発表する舞踊公演 第26回 京都五花街合同公演「都の賑い」を開催し、全国の花街ファンをはじめ、多くの人々に京都の伝統伎芸を広く紹介し、愛好者の拡大に努めた。

※2018年秋に耐震改修工事を終えた南座で4年ぶりの開催となり、「南座 新開場記念公演」と位置付けられた。

実施日時 6月29日(土)・30日(日)

11時～・14時30分～

場 所 南座

出 演 者 合計76名(芸妓56名 舞妓20名)

観 客 数 3,757名

III. ギオンコーナー事業(対象 外国人・修学旅行生)

京舞をはじめ、茶道・華道・箏曲・狂言・雅楽・文楽を気軽に鑑賞していただける施設としてギオンコーナーを運営した。

外国人観光客や修学旅行の誘致を一層図るため、期間限定割引の実施や SNS を通じての広報等を積極的に行ったが、台風や新型コロナウイルス感染症の影響により休演したため、公演日数が減少し、入場者数も減少した。

	公演日数	入場者数	1日あたりの入場者数	外国人	修学旅行生	日本人(修学旅行生除く)
令和1年度	279日	72,406名	259.5名	48,652名	43校2,148名	21,606名
平成30年度	302日	78,251名	259.1名	52,129名	37校1,668名	24,454名
平成29年度	304日	83,046名	273.1名	54,608名	34校2,399名	26,039名

※臨時休演について

8月15日・10月12日…台風のため

2月28日～3月31日…新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため

1. プログラムの配布

日本語をはじめ、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語の合計12カ国語のプログラムを用意し、入場者に配布した。

日本語	英語	簡体字	スペイン語	フランス語	イタリア語	
23,754名 (32.81%)	17,817名 (24.61%)	16,576名 (22.89%)	4,322名 (5.97%)	3,586名 (4.95%)	1,961名 (2.71%)	
ドイツ語	ロシア語	繁体字	ポルトガル語	韓国語	タイ語	合計
1,492名 (2.06%)	1,478名 (2.04%)	622名 (0.86%)	440名 (0.61%)	222名 (0.31%)	136名 (0.19%)	72,406名

2. ホームページによる広報

日本語をはじめ、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語の合計12カ国語対応のホームページで広報を図った。

3. 修学旅行生の誘致

リーフレットを全国の旅行会社や各都道府県及び市町村教育委員会に発送し、修学旅行の誘致に努めた。

送付先：旅行会社 約750件、教育委員会約1,800件

4. 外国人観光客の誘致

観光案内施設や市内のホテル、旅館、お土産店等に入場割引券を配布し、さらなる入場者の誘致を図るとともに、京都総合観光案内所(京都駅構内)においては、前売券の販売も行った。

【割引券】 配布先：観光施設約10箇所、ホテル約50箇所、旅館約150箇所、お土産店・飲食店等約50箇所

	実施期間	割引料金	利用人数
入場割引	4月～6月・3月※1	2,800円	1,863名
期間限定割引	7月～2月	2,500円	14,781名

※1) 3月は新型コロナウイルスの影響により、全公演休演。

【前売券】

販売期間	料 金	購入者数
7 月～2 月	大人 2,500 円	146 名
	学生 2,200 円	29 名
	小人 1,900 円	2 名

IV. 受託事業等（派遣事業）

行政や関係団体からの依頼に基づきイベントの会場に芸妓舞妓の派遣を行い、海外からの賓客等に伝統伎芸を披露した。

派遣を行った主なイベント	実 施 日
迎賓館におけるレセプション ・コロンビア下院議長の接遇 ・クロアチア議会議長の接遇 ・ナイジェリア連邦共和国下院議長の接遇 ・ヨルダン下院議長の接遇	5月27日 6月 6日 11月9日 11月20日
世界の京都・まちの美化市民総行動	6月1日・11月4日
参議院選挙街頭啓発活動	7月13日
ICOM 京都大会 2019	9月2日
京都・くらしの文化×知恵産業	9月5日
第4回 UNWTO/UNESCO 観光と文化をテーマとした国際会議 2019 京都 会議の閣僚級レセプション及びカクテルレセプション	12月12日
京料理展示大会	12月13日・14日

V. 広報事業

1. SNS を通じての情報発信

ホームページやツイッター、インスタグラムを通じて財団事業の告知や花街の行事についての情報発信の充実を図るとともに、ギオンコーナーの PR 活動を行った。また、インターネット検索でおおきに財団のホームページが上位に掲載されるように、SEO 対策(検索上位表示対策)を実施した。

2. 小中学生対象の普及・広報活動

次代の文化の担い手である子どもたちが、花街の伝統文化や伝統伎芸に対して理解を深め、その魅力を発見できるように、小中学生を対象にした体験型のプログラムを夏と冬の2回実施した。

(1) 京都花街の自由研究

「親子で楽しむ花街文化」と題し、小中学校の夏休みを活用して、京都の花街文化について自由研究できる機会を提供した。

実施日：8月24日（土） 午後0時30分から

会 場：先斗町歌舞練場

内 容：①舞踊の鑑賞

②舞踊体験・お囃子体験・茶道体験

参加者：合計169名（子ども79名 保護者等90名）



尾上菊之丞先生に舞踊を習う



藤舎呂船先生にお囃子の鳴らし方を習う

(2) ギオンコーナーでの鑑賞体験

「親子で楽しむ伝統文化」と題し、通常のギオンコーナーのプログラムをアレンジして鑑賞のみならず、芸妓舞妓とのお座敷遊びや茶道体験のほか、折り紙をハサミで切って紋章を作る「もんきりあそび」などを行い、親子で身近に伝統文化に触れる機会を提供した。

実施日：1月25日（土） 午後1時30分から

会 場：ギオンコーナー

内 容：①京舞の鑑賞・お座敷遊び体験

②茶道体験

③伝統工芸品の制作工程（家紋描き）の鑑賞ともんきりあそび

④狂言のワークショップ・鑑賞

参加者：合計69名（子ども30名 保護者等39名）



お座敷遊びの体験



茶道の体験



家紋描きの鑑賞



ハサミを使って紋を制作

3. 五花街の「をどりの会」の広報

五花街の歌舞会が実施する春秋の舞踊の会について、財団「友の会」の会報誌『はんなり』への掲載やギオンコーナーのエントランスでの紹介、パンフレットの配布等を行うとともに、私鉄と協力をして、PR活動に積極的に取り組んだ。

4. ギオンコーナーのエントランス及びギャラリーなどでの情報発信

(1) エントランス

55インチ型のデジタルサイネージを2枚活用し、ギオンコーナーやギャラリーのプロモーションビデオを放映した。

(2) ギャラリー

五花街の紹介や舞踊公演の情報、花街の年中行事の紹介のほか、舞妓の装身具などを展示し、12カ国語に自動翻訳されるギオンコーナーのオリジナルアプリを通じて、より詳しい情報を発信した。

(3) ミニギャラリー

ギャラリー内の階段部分を利用して、京都伝統産業ミュージアム様の協力のもと、京つげぐしや清水焼、薫香など京都の伝統工芸品を展示した。

5. 広報等充実事業

(1) 広報等充実事業

花街のファンの拡大や春秋の舞踊公演の入場者の更なる誘致、地域の活性化に繋げていくため、新規啓発物の作成に補助を行った。

歌舞会名	内 容	補助金交付額
上 七 軒	「寿会」啓発用新規ポスターの作成	91,800円

(2) 千社札による発信事業

国内外の観光客の誘致に繋がる催しや国内外の賓客の接遇などの機会において、花街の文化である千社札を配布するため、芸妓舞妓に千社札を贈呈した。

被贈呈者数：204名

(3) 花街情報誌「京都花街」発行(年2回)

花街文化の発信や各花街の「をどりの会」への誘客を図るため、花街情報誌「京都花街」を2回(秋号・春号)発行した。秋号では五花街の芸妓舞妓20名による座談会を掲載し、春号では花街の年中行事を掲載した。

発行日：秋号 令和元年9月5日(木)

春号 令和2年3月5日(木)

配布先及び配布部数：首都圏(東京メトロ138駅) 1,000,000部

(1回あたり) 神戸新聞 神戸・明石版、阪神版南部 233,000部

京都総合観光案内所・市内ホテル等 50,000部

※京都新聞の9月8日朝刊では「祇園をどり」のPR記事、3月8日の朝刊では「理事長インタビュー」の掲載も行った。

収益事業等

I. ギオンコーナー事業(対象 一般観光客)

再掲(公益目的事業に記載)

II. 五花街の夕べ事業

五花街合同公演の後、有名料亭や旅館、ホテルに席を移し、料理を賞味しながら芸妓舞妓の舞などを楽しんでもいただく「五花街の夕べ」を開催した。

実施日	会 場	参加者数	出演者数
6月29日(土)	瓢亭・菊乃井・岡崎つる家・柊家・炭屋	185名	芸妓：11名 舞妓：9名
6月30日(日)	ハイアットリージェンシー京都	111名	芸妓：4名 舞妓：10名
合 計		296名	芸妓：15名 舞妓：19名

III. 物販事業

ギオンコーナーの売店で、五花街を紹介した書籍や京扇子、うちわなど京都ならではの伝統工芸品の販売を行うとともに、五花街合同公演ではプログラムのほか、花街の紋章が入った南座新開場記念饅頭を販売した。

IV. 友の会事業

財団の活動支援や伝統伎芸愛好者の裾野の拡大を目的に友の会を運営した。春秋恒例の各花街の「をどりの会」や五花街合同公演の招待、写真撮影会、友の会の集い「おおきにパーティー」の開催やお茶屋の紹介・舞妓派遣等を行った。

また、会報誌“はんなり”を発行し、会員をはじめ五花街の各組合や関係機関に配布し、情報提供を行った。(会員数322名 3月末現在)

(1) 写真撮影会

実施日：9月28日(土)

会 場：京都府庁旧本館

参加者：56名

出演者：芸妓1名、舞妓2名 計3名

(2) おおきにパーティー

実施日：11月23日(土)

会 場：ホテルグランヴィア京都

参加者：246名

出演者：25名(芸妓6名、舞妓19名)

(3) はんなりの発行

VOL.35(令和元年秋号)、VOL.36(令和2年春号)

(4) お茶屋の紹介・芸妓舞妓派遣

お茶屋の紹介(19件)

芸妓舞妓派遣(6件)

- ・中国系の旅行会社からの依頼による派遣(8月26日)
- ・国内の旅行会社からの依頼による派遣(11月20日)
- ・京都の私立大学の同窓会への派遣(12月8日)
- ・映画PRイベントへの派遣(1月25日) ほか

その他事業

I. 後継者募集

伝統伎芸の後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を各歌舞会に紹介した。(11件)